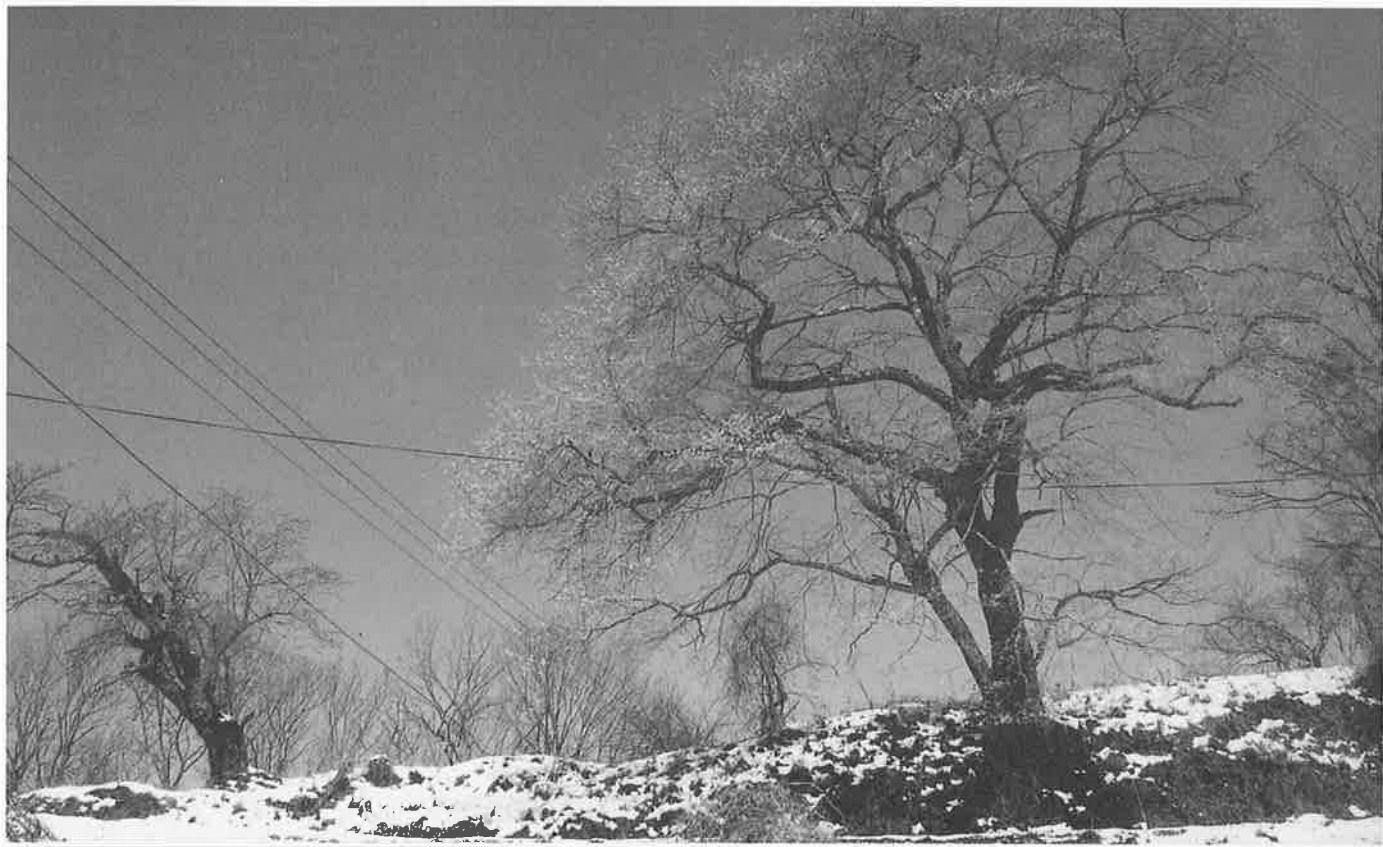


社民党

渡辺みのる通信

● 第 11 号 ●

発行日 / 2010年(平成22)4月(3月議会号)
発行 / 渡辺みのる後援会
石川町大字北山形字引地1
電話&FAX 0247-26-6994
携帯 090-2798-0434



写真説明 昔から種蒔さくらとして、農作業の目安になり、或いは小学校の子どもたちをやさしく見守るさくらとして親しまれて来ました。桜のピンクと雪、青空は絵になります。幹周囲は3.6m。(北山形字破石地内)

平成22年度予算、町民一人当たり32万9千円

4月はさくらの季節、どっと、一気に春を感じる季節です。また、入学、就職、転勤と大きな人生の節目の時でもあります。

新しい環境に、新しい目標に向かって精一杯頑張っていることでしょう。

さて、3月定例会は3月4日から11日まで開かれました。3月定例会は22年度の年間予算を決める議会でした。

国の景気対策の影響もあり、一般会計で1.2%増の58億9千3百万円の予算規模となりました。町民一人当たり329,902円です。

一般質問は、隣町での介護疲れからの悲しい事件を機会に「町の介護の現状とこれ方のあり方」を質しました。又、空き地や空き店舗が目立つ市街地の活性化策と企業誘致の現状を伺いました。

春は、野山の植物が花を咲かせ、芽吹き、私たちがそこから元気もらいます。

4月から変わる 国民年金保険料 医療や暮らし 月440円増の1万5千百円に

4月1日から変わった医療や年金、暮らしに関わることをまとめてみました。

負担増となるもの

- 医療報酬アップで、外来受診窓口負担月7.8円増に
- 国民年金保険料月440円増の1万5100円に
- 後期高齢者医療保険料年390円増の4万5473円に

負担が軽減されるもの

- 失業者の国民健康保険料を、失業時から翌年度末まで所得を前年の3割と見なして算定
- 肝炎医療費助成の自己負担額、月額上限を原則1万円に
- 自動車重量税を軽減、エコカー減税を継続

支給されるもの

- 子ども手当(中学校卒業まで)支給、月1万3000円
- 戸別所得補償制度スタート、減反に協力する米農家に赤字分を国が補填する
- 残業代の割増賃金率を引き上げ、月60時間越える残業は50%の割増に
- 高校生授業料無料化が実施

3月議会的一般質問から

渡辺:特老人所待機者80人、施設の増設の推進を町:今のところ増設計画はない、努力する

渡辺 町の介護疲れへの支援策は

町長 難病や認知症の介護支援策を検討します。

渡辺 昨年、隣町で介護疲れからくる悲しい事件が起きました、石川町は大丈夫か。

町長 介護支援専門員や介護スタッフの研修会、事例検討会を開催、介護者の交流事業を行っています。

又、介護相談員も配置し、相談には真剣に応じています。

渡辺 町の介護認定者の状況を伺います。

町長 1月末現在で、要介護認定者は739人です。その内居宅介護者は447人、施設入居者は150人、グループホーム者は17人、サービスを受けていない人は125人です。

渡辺 厚生労働省の調査で、家族介護の疲れで4人に1人がうつ状態であり、老老介護世帯では3割が「死にたいと思うことがある」と報じています。

町の居宅介護者の状況を伺います。

町長 定期訪問とか、見守りを行っており、問題があれば町に報告が来るようになっていきます。

渡辺 介護者や要介護者の状況を日頃から、つかんで置く必要があるのではないかと。サービスを受けていない125人の状況はどこでも分からない状態になっているのではないかと。

町長 一人ひとりの実態調査を検討したい。

渡辺 介護保険者として町は、介護サービス事業の評価を行うべきでないかと。考えを伺う。



1月30日武道館で開かれた第2回町民かるた大会

町長 今のところそこまでは考えていない。

渡辺 高齢者虐待の状況を伺います。

町長 平成20年度は相談が11件あり、内虐待は7件、21年度は相談が3件、虐待は0です。

渡辺 特別養護老人ホームの入所待機者の状況を伺います。

町長 2月末で、町民の入居待機者は80人です。

渡辺 石川福祉会全体では250人いますし、今後20年過ぎても、高齢者人口は変わらない状況が予想されます。又、今の定数50床では経営の赤字も予想されます。増床の計画を伺います。

町長 今のところ計画はない。増床に努力したい。

渡辺 年間5千万円支援している石川福祉会の経営状況を議会に報告するべきと思うが、考えを伺います。

町長 別法人であり、できないと考えています。

渡辺 福祉は人であり、専門職の人材確保をして十分な体制をとることを要望します。



春の田代山から会津駒ヶ岳を望む (5月)

20年後の人口は13,718人と推計

町の将来計画や学校、福祉などの計画をする場合基礎となるのが人口予測です。国立人口問題研究所が平成20年12月に推計した町人口の予測です。(人)

年	2010年	2020年	2030年	2035年
総人口	17,704	15,818	13,718	12,679
14以下	2,123	1,478	1,187	1,062
65以上	4,905	5,632	5,608	5,309

このままでは大変、企業誘致以外の施策も必要です。

これで良いのか! 食料自給率41%、それでも転作政策の続行

日本の平成20年度食糧自給率が41%と発表されました。昭和40年は73%もありました。今や先進国の中では最低です。

日本人の胃袋の6割を外国に頼っています。

そして、今年度も、昭和45年から続いている稲作の減反政策(今は転作)が続行されています。稲作の所得保障政策も転作達成100%の農家のみが対象です。多くの中山間地では、稲作以外の作物は困難ですし、農家の高齢化と相まって、耕作できない放棄地の増加が予想されます。

一方、地球の食料事情は深刻です。飢餓に苦しんでいる人は約8億人、餓死者は毎年1500万人~1800万人と言われています。

地球の人口は2000年には60億人を超えました。13年間で10億人が増加し、更に増え続けています。

金沢大学の研究室は、地球の耕地からどれだけの人が生活できるかの試算し、77億人と推定しています。今や自給率向上は日本の最重要課題です。

私たちが、日常の食べ残しや農業のこと、自給率の向上のことなど考えてみましょう。

一般質問から

渡辺：8月に工業団地が完成、企業誘致の現状は
町：企業誘致の目鼻は立っていない、東北拠点化の企業及び
医療関連企業中心に努力

- 渡辺** 市街地に空き店舗や空き地、駐車場が目立っています。活性化対策を伺います。
- 町長** 空き店舗は18年度は51店であったが、21年は61店に増加しています。チャレンジショップやアンテナショップ、遊歩道、公衆トイレなどの整備をします。
- 渡辺** 4つ角から駅までに、空地や駐車場が24ヶ所あり、空洞化が進んでいます。具体的施策は何をするのか。
- 町長** 商工会と連携し、魅力ある商店街づくりをします。自治センターの特産品販売なども検討し、朝市、道の駅につながっていくと考えています。
- 渡辺** 市街地の高齢化率も高く、買い物代行サービス検討や家族での製造業や小売業への支援をお願いしたい。



畑の土手などで見かけるヤマエングサク

- 渡辺** 藤沢工業団地が8月に完成予定であるが、企業誘致の目鼻は立っているのか。
- 町長** 現段階では目鼻は立っていない。東北で拠点化が進む企業や医療関連企業を中心に誘致活動をします。
- 渡辺** 3億円の借金で建設するのだから町民の期待も大きい、1日も早い誘致をお願いしたい。

5月18日に憲法改正国民投票法が施行
軍隊、戦争のない国を、次の世代にも

今年の5月18日に「憲法改正国民投票法」が施行され、いよいよ憲法改正が現実味を帯びてきました。国会の衆参議員の3分2以上が憲法改正に賛成すれば、改正発議ができ、国民投票にかけることができることになったのです。

自民党は「新憲法草案」決定。第9条を改正し、「軍隊を持ち」「交戦権を是認」「集団的自衛権の行使」など「戦争のできる国」に変えようとしています。

民主党の中にも、改憲賛成の議員も多いと言われています。

最近旗揚げをした「たちあがれ日本」は憲法改正を明確にしています。

7月予定の参議院選挙は、私たちの生活、雇用を守る選挙であると同時に、今の憲法を守るための大切な選挙と考えています。

子どもの未来のために⑩
学校配置の電子黒板は活用しなければ



「えーっ、どうしてですか。」

年度末の3月、職員室では、あつけにとられた教師たちが目を丸くしていました。学校に、次々に機器が運び込まれてくる。パソコン、大型テレビ、なんと高価な電子黒板まで。国の予算だからという。

それはそうだ、用紙や灯油、電気料などの節約を奨励している町だから、こんな予算が出せるはずがない。後で聞くと、全校とは言えないけど、かなりの学校で同様の状態だったことが分かった。膨大な額の借金を抱えるという日本、本当に大丈夫なのだろうか。内需拡大か？。確かに、どこかの企業は活気づいたことだろう。

高価な機器の活用が問われる。願ってもないことだが、要はいかに活用し、教育効果を高めるかだ。

「物」は使いこなしてこそ意義がある。良く事業仕分けに引っかけからなかったなど驚くばかりである。

しかし、本当に学校現場が望んでいたものは、それは「人」だったのではないか。定数を改善し、より多くの人の配置を考えなかったのか。人こそ最大の教育効果を高めるものと信じている。

(F・S)



共同作業で、道路舗装を行う北山形地区の皆さん

4月から野木沢小と
母畑小の給食が民間委託に

今年の4月から、学校給食の民間委託が行われました。今までは小中学校10校がすべて、職員による給食調理が行われ、子どもたちや給食センター、民間方式の学校から転校してきた教職員からも「おいしい給食」として親しまれてきました。

給食は、「食育」という大切な教育であり、子どもたちの将来の味覚を決める大切な場と言われています。

参議院選挙では、平和憲法を守る議員を、比例区は社民党を

22年度 町予算を見る

総額96億円 雇用対策に3千5百万円、雇用見込み19人 子ども手当2億4千万円、子ども医療費4千5百万円を計上

平成22年度予算が可決され、4月から執行されています。町にとって、予算はその年の経営方針です。

国庫支出金1億1千百万円、県支出金1億3千8百万円、町債1億5千4百万円などです。

◆当初予算総括表 (単位、千円、%)

◆新規事業(拡大事業を含む)一覧表 (単位：千円)

会計区分	本年度	昨年度	増減率
一般会計	5,894,696	5,823,802	1.2
国民健康保険特別会計	2,051,703	1,885,367	8.8
老人保健特別会計	1,105	23,685	△ 95.3
後期高齢者医療特別会計	139,456	148,409	△ 6.0
介護保険特別会計	1,181,044	1,095,769	7.8
母畑財産区特別会計	618	619	△ 0.2
中谷財産区特別会計	540	540	0.0
土地開発事業特別会計	6,076	5,257	15.6
簡易水道事業特別会計	120,345	121,942	△ 1.3
宅地造成事業特別会計	252,410	390,538	△ 35.4
合計	9,647,993	9,495,928	1.6

事業名	内容	事業費
農業経営体活性化事業	集落営農組織へ機械導入支援	1,074
園芸作物振興事業	パイプハウス設置補助	6,000
直売所施設整備推進事業	計画策定、推進体制確立	676
水田利活用司牛力向上事業	学校給食米粉パン導入助成	320
森林整備加速化事業	公共施設での地域木材利用	6,667
さくら保全活用事業	特産品開発新生児苗木給付	3,344
子育て応援事業	子育てサロン開設	364
認定子ども園整備事業	民間開設事業への支援	103,544
子ども医療費	0歳から中学生まで助成	45,758
子ども手当給付事業	中学生修了まで手当支給	240,070
健康づくり事業	自殺予防事業	795
母子保健事業	う蝕予防フッ素塗布	125
予防事業	肺炎球菌ワクチン接種助成	1,200
中学校耐震工事施工管理	工事施工管理業務委託	14,200
路線バス対策経費	乗降調査機械整備	1,500
道路維持補修事業	道路サポート導入	300
町営住宅管理経費	火災報知器の設置	2,850
エコ公園施設推進事業	照明器具のLED化	3,500
エコ体育施設推進事業	照明器具のLED化	17,100



花が小さく、目立たないが、春にロゼット状の花数個をつけるハルリンドウ(北山形地内)

国及び県の緊急経済対策及び雇用対策、新政権政策による影響で一般会計で1.2%の伸びが見られます。但し、国4.2%、県3.1%には及んでいません。

歳入では、基金からの約2億円の繰入金なしで予算編成ができたことは大きい特色です。

減少が目立つのは、町税7千万円、地方消費税交付金1千8百万円、地方交付税5千万円です。増加したのは、

このほか21年度からの繰り越し事業で、光ファイバー敷設事業、老人ホームスプリンクラー設置事業、小中学校耐震補強工事・大規模改修工事、防災情報通信整備工事、道路改良工事、総合運動公園階段改修工事などがあります。

野山の花の名前といわれ

春から夏にかけて、近くで見られる野草の名前のいわれを紹介します。

スミレ(鐘)

花の形が、昔大工さんが使った道具、墨入れに似ていることから墨入れがなまって、スミレになったと言われています。

オキナグサ(翁草)

花が終わったあとに、長い羽毛状の果実の集まりをつけます。これが老人の白髪に似ていることからこの名がついたと言われています。

イチリンソウ(一輪草)



一本の茎に一輪の花をつける意味で、別名イチゲソウ、ウラベニイチゲといいます。近似種にニリンソウ、サンリンソウがあります。

ムラサキケマン(紫華鬘)

ケマンとは、仏堂の飾りにかけるうちわのような仏具のこと。

もとは生花を糸でつづり首にかけた花輪のことです。この花がこの花輪に似ているので、紫のケマンです。

エビネ(海老根)

地下茎の曲がり方がエビに見たてて、ついた名です。

オドリコソウ(踊り子草)

四角い茎を取り巻くようにつく花の一つ一つが、人が笠をかぶって踊る姿に似ていることからついた名前です。

ヒトリシスカ(一人静)

静とは源義経の妻、静御前のこと。可憐な花から義経を想う静を連想しての命名です。

(名前のいわれ、野の草花図鑑より)



道ばたで見かけるムラサキケマン

